

PCSA アクションレポート（人事問題研究部会）

平成 30 年 4 月版

第 169 回人事問題研究部会

開催日時 平成 30 年 4 月 13 日（金）
時間 午前 11 時～午後 3 時
開催場所 PCSA 会議室
出席人数 部員 6 名、合計 6 名
出席者 <リーダー>
志賀 健太郎 株式会社ニラク 人財開発部 人事労務グループ マネジャー
<サブリーダー>
木内 克宏 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 組織戦略部 次長
<部員>
長岡 敏之 株式会社ダイナム 人事部 人事労務担当
佐々木 忍 夢コーポレーション株式会社 経営企画室 人事企画担当
峰元 勇作 株式会社ヒカリスistem 市川駅前店 ストアマネジャー
中澤 直樹 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 組織戦略部 次長

1) 労働新聞 説明会について

<説明者>

株式会社労働新聞社 取締役 企画担当 加藤 昌広 様
営業企画室 普及事業部 部長 倉持 輝昭 様

<労働新聞 概要>

- ・人事労務に関する最新の記事、評論論評などを多数掲載したタブロイドの新聞をご説明いただいた。
- ・毎週発行、年間 4 万 5300 円の購読料。現在は WEB 電子版も購読会員であれば過去記事も含めて閲覧可能。

2) 労基旬報について

- ・人事労務に関する最新の記事、実際の事例や数値などに重きを置いた記事を掲載したタブロイドの新聞。
- ・労基旬報、5 のつく日に発行、年間 2 万 9800 円の購読料。

<その他>

- ・有用な情報はデータ化して共有している。
- ・新聞形式は読みやすい。
- ・労政時報の WEB 版を活用している人もいる。自ら情報を取りに行けるのが WEB の強み。

3) 労働組合 春闘要求&回答について

各社の情報を共有した。

4) 2018 新卒採用について

各社の情報を共有した。

5) 第 17 期活動計画

- ・6 月 健康経営勉強会を企画。株式会社マルハンを訪問予定。
- ・7 月 拡大部会を札幌で計画。女性活躍推進情報交換会を開催。合田観光商事を訪問。
 - 1 日目 午後 女性活躍推進
 - 2 日目 午前 店舗訪問
- ・11 月 拡大部会を福島で計画。アポロガス 訪問を予定。
- ・1 月 新卒採用情報交換会を計画。

6) 労政時報勉強会・各社情報共有の進め方について

- ・労政時報勉強会、2018 年は「働き方改革」を主眼とする。
- ・進行役を持ち回り制とする。（5 月 峰元部員、8 月 鈴木部員、9 月 河野部員、10 月 長岡部員、12 月 佐々木部員、2 月 中澤部員 ※予定）
- ・質問コーナーは各社情報共有に名称変更。基本的には質問者が進行役となる。

7) 各社トピックス

「株式会社ダイナム 非正規社員を正社員へ転換」

- ・勤務地限定社員とは、1 年間の有期契約で、転宅無しの契約社員という働き方。
- ・制度上、賃金面ではほぼ同じだった。これが手当（確定拠出年金、家族手当等）や退職金などが社員と同じようにしていく。
- ・転宅を伴わないので住居に関する手当はないが、地域に合わせて地域手当をだす。
- ・勤務地限定社員は、店長まで昇進可能。

「株式会社ダイナム 定年延長」

- ・これまでは定年が 60 歳だったが、世情の変化や社員の要望により、定年を延長した。
- ・これまでの定年後の再雇用では、給与が 6 割にまで減っていた。60～65 歳までのシニア社員では、8 割、転勤なし、60 歳以降での勤務希望地があれば 60 歳までに異動する。
- ・店舗、本部共にシニア社員は適用される。一般社員と幹部では、幹部にはシニア社員とほぼ同様の制度が用意されている。
- ・シニア社員という選択も必須ではなく、退職も選択する事が出来る。

8) フレッシュマンズ懸賞アイデアエッセイ 最終審査について

検討の結果、最終審査における人事問題研究部会 リーダー サブリーダーの票を最優秀賞 2 名、優秀賞 4 名と決定した。

9) 次回開催

平成 30 年 5 月 11 日（金）

午前 11 時～午後 3 時

PCSA 会議室

以上